



こんにちは佐高です

佐呂間高校HPでもご覧ください！

URL:<http://www.saroma.hokkaido-c.ed.jp>

令和になって初めての入学式

令和2年4月8日（水）、北海道佐呂間高等学校入学式が挙行されました。新型コロナウイルス感染予防対策のため、内容の一部を簡素化し、会場の全員がマスク着用での実施となりましたが、アットホームな雰囲気の中、新入生12名が入場し、心温まる入学式となりました。

一校長式辞概要

校庭の雪どけも進み、若い命が躍動し、エゾムラサキツツジ(町花)の開花が待ち遠しい季節がめぐってまいりました。この春のよき日、七十有余年の歴史ある北海道佐呂間高等学校に今年もまた希望に満ちた新入生を迎えることができました。新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を教職員並びに在校生とともに心から歓迎します。本校生徒の一員になった皆さんに、人生で一度きりの高校時代の幕開けにあたり二つお話しします。

一つは「立志」、自分の志を立てるということです。将来自分は何を学ぶのか、どのような職業を志すのか、どのような生き方を志すのか、何を実現したいのかを徹底的に考え、進路を決めることです。人は誰しも社会で果たすべき使命、役割があるといわれます。君たちには可能性があります。高校三年間で将来を、人生を構想してください。真剣に考え抜くことが価値あるものしていきます。それでは志を立て、実現するためにどうすればよいか、それが二つ目「凡事徹底」です。元大リーガーのイチローさんは「小さいことを重ねることが、とんでもない所に行くただ一つの道だ」といいました。また、中村哲さんというアフガニスタンで病気や難民問題を解決するため、医師でありながら用水路づくりに取り組んだ人は、現地の人とともに手作業で土を掘り、岩を割り、石を運び、積むという単調な作業を七年もの間繰り返し、砂漠化した土地に二十五キロ以上に渡って水を引きました。凡事とは、平凡なこと、当たり前のこと、普通のこと、簡単なことです。しかし、それを非凡に務める、人には真似できないほど行う、何気ない、ちょっとしたことをきちんとやる、徹底するのです。続けること自体が貴重で、尊く、大きな違いを生みます。高等学校は社会の入口ともいわれます。皆さんは中学校から一段高いレベルのステージに上がったことを自覚し、将来に向け自分の志を立て、できることから徹底して続け志を実現するという気概を持って欲しいと願っています。



新入生宣誓：代表 内藤嘉文さん



担任の渡辺教諭より呼名



担任の先生の誘導で入場した12名の新入生



入学式終了後 学校概要説明を聞く保護者の皆さん

ホームルーム教室にて、担任の先生から説明を聞く新入生

対面式・部局紹介4/9

入学式の翌日の9日、生徒会執行部の企画での対面式・部局紹介が行われました。生徒会執行部が作成した学校紹介ビデオや転任教員の一芸披露などもあり、終始和やかな雰囲気の中、新入生が迎えられました。



竹岡教諭のバトン演技



山口教諭のサクソフォン



【バスケットボール部】

現在、3年生3名、2年生1名、マネージャ1名と顧問の先生の7名で活動しています。選手が4名なので、雄武高校と合同チームを組んでいます。大会で一勝することを目指して頑張っています。



【バドミントン部】

現在男女合計13名で活動しています。昨年度の北見支部新人バドミントン選手権大会の結果は、男子団体3位、女子ダブルスは井川・鎌田組best16、須藤・前原組8位、石川・佐野組7位。顧問の内田先生、奈良先生、松重先生と今年も頑張ります！



【サッカー部】

現在3年生の部員2名で活動しています。人数が少ない分、個人個人に合わせた練習ができます。大会には合同チームで参加し、昨年は津別・斜里高校と共に高体連に出場し、勝利を収めました。今年も高体連勝利を目指し、努力を続けていきます。



【テニス部】

佐呂間高校テニス部は1年生2名、2年生2名、3年生8名、顧問2名の計14名で活動しています。様々な大会を通して、着実に実力を身につけてきました。プレーヤーとしてもチームとしても、更に成長していけるように頑張ります。



【放送局】

年2回の大会や様々な行事に向け、日頃からアナウンス・朗読の練習や、テレビ・ラジオ番組を制作しています。2月に本校で開かれる「ドラフェス（放送局作品発表会）」では、私たちの作品を町民の皆様にご覧いただきます。



【吹奏楽部】

佐呂間高校吹奏楽局は2年生6名、1年生2名、顧問2名の計10名で活動しています。普段は、コンクールに向けた練習だけでなく、地域行事での演奏や、介護施設でのボランティア演奏などに向けての練習もしています。

新型コロナウイルスが収束し、思いきり活動できる日が早く来ますように…。

ようこそ佐高へ 着任式4/8

西村直子教頭・奈良孝伸教諭(保健・体育)・竹岡綾子教諭(家庭)



教頭の西村です。佐呂間高校は、生徒の皆さんがとても頑張っている地域連携特例校として、以前より知っている学校でした。この度の赴任は光栄です。微力ながら、生徒の皆さん、地域・保護者のみなさんのお役に立てるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



こんにちは。保健体育科の奈良孝伸と申します。この3月で北見北斗高校を定年退職し、この度再任用として佐呂間高校で勤務する機会を頂きました。新型コロナウイルスの影響で3月からは授業も部活動も出来ない大変さを経験しました。やはり生徒達がいるからこそ学校があることを痛感しました。4月8日から始業式そして入学式が挙行され新年度の佐呂間高校がいよいよ始動しました。生徒達と一緒に活動できる喜びを胸に、時間を大切に共有していきたいと思っています。微力ながら元気に頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



帯広南商業高校より赴任いたしました、竹岡綾子と申します。遠軽町出身、紋別北高校卒業です。この度ご縁がありオホーツクに戻ってくることができました。佐呂間高校の生徒の皆さんは、礼儀正しく授業規律もしっかりしており、これからの授業がとても楽しみです。微力ではありますが、生徒の皆さんが高校卒業後、自立した生活が送れるよう家庭科として充実した授業展開をしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。